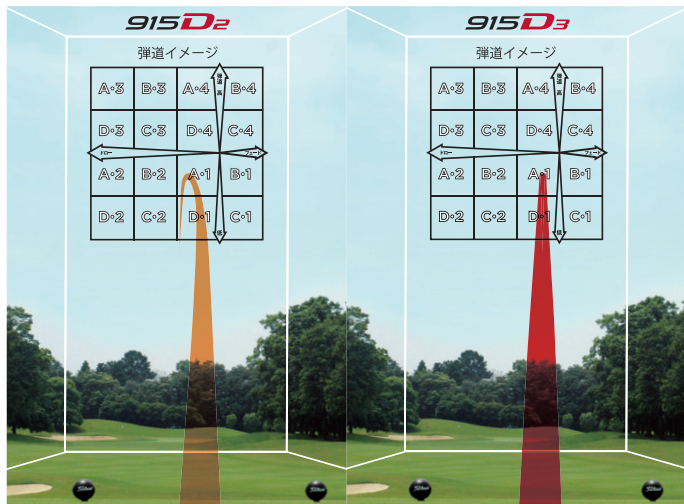


## パフォーマンスガイドのフィッティングイメージ



16通りのポジションを表した「パフォーマンスガイド」は空に浮かぶ「的」のイメージです。この「的」へ向けて打ち出すお好みの弾道をイメージしていただき、調整してください。縦軸は弾道の高さを示し、横軸は弾道の左右の幅を示します。

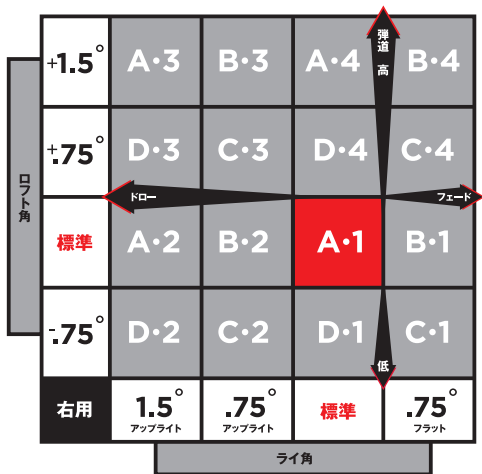
### (例) 915Dドライバー ロフト角9.5度の場合

標準のA・1からA・3へ変えたとロフト角はおよそ11度相当に、ライ角はおよそ1.5度アップライトになります。

※A・1ポジション時、D2はややドロウ系、D3はストレート系の弾道となります。

## 右打用のパフォーマンスガイド

右打用の場合、標準設定はA・1となります。



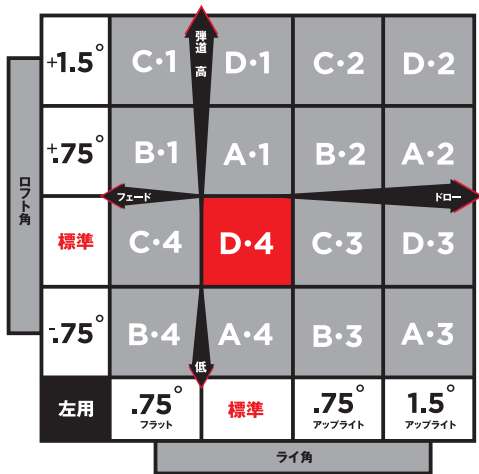
A・1 (標準) ポジションから始めてください。

グリッド上の上下の矢印に従って、弾道の高さを調整してください。

グリッド上の左右の矢印に従って、弾道の左右の幅を調整してください。

## 左打用のパフォーマンスガイド

左打用の場合、標準設定はD・4となります。



ロフト角＝インパクト時のロフト角

D・4(標準)ポジションから始めてください。

グリッド上の上下の矢印に従って、弾道の高さを調整してください。

グリッド上の左右の矢印に従って、弾道の左右の幅を調整してください。